

安全研修会資料

(書面開催)



2022 (令和4) 年 5月

福岡市子ども会育成連合会 安全部

～ もくじ ～

- 1 安全部の説明
- 2 福岡市子ども会の事故発生件数
- 3 救急箱を確認しましょう
- 4 熱中症への注意を
- 5 新しい時代の子ども会活動を
～ 新型コロナウイルス感染症対策 ～
- 6 楽しくスポーツをするために
～ けがをしない・させない取組みを ～

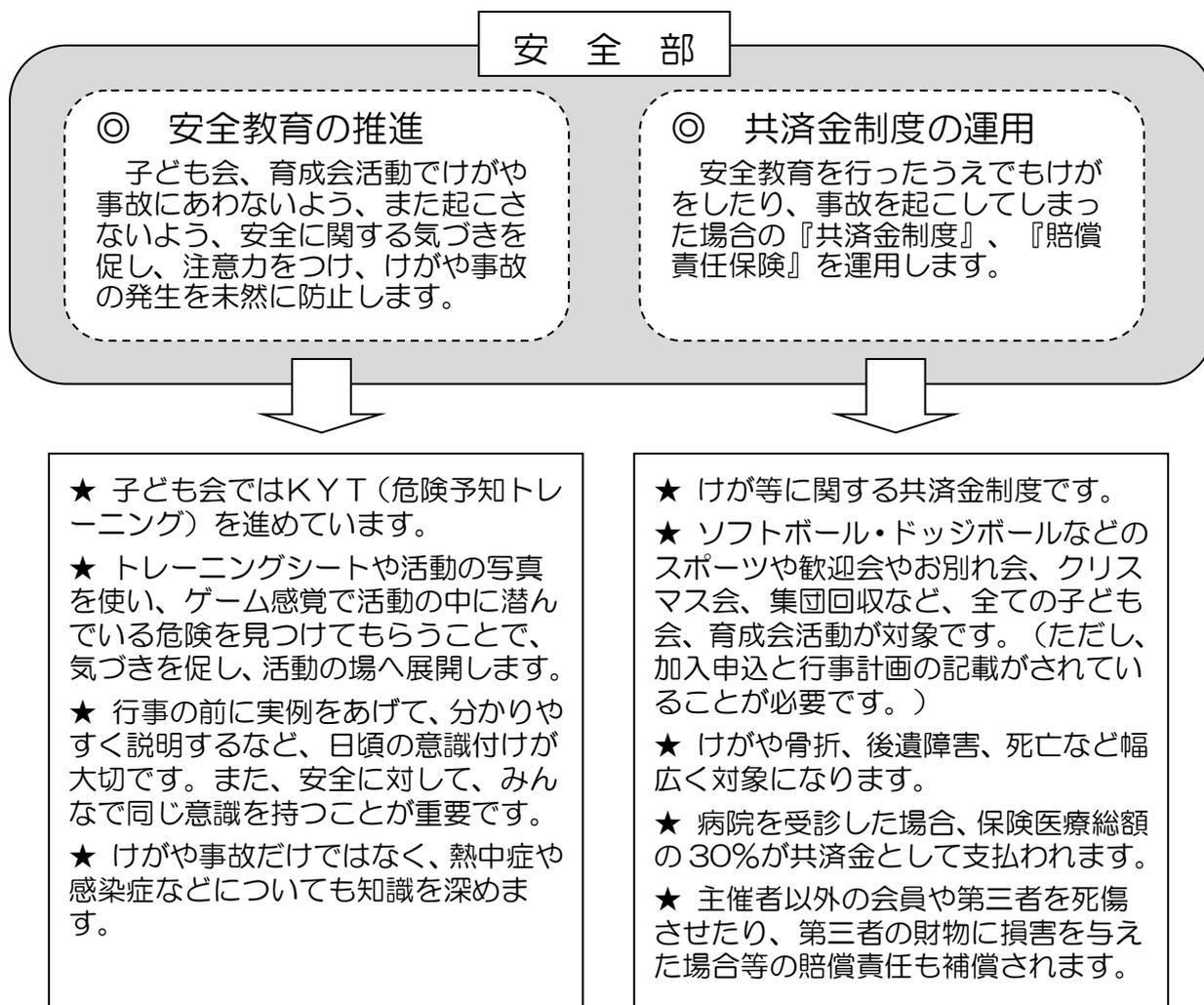
- 安全部では、各校区の新年度役員を対象に、毎年度初めに安全研修会を開催しています。
- 今年度は、新型コロナウイルス感染症対策で、書面開催とし本資料を配布することとしました。
- 本資料は、各校区で配布していただけるよう、福岡市子ども会のウェブサイトにも掲載しています。

福岡市子ども会 安全部 



1 安全部の説明

(1) 安全部とは



(2) 安全な子ども会活動のために

① 行事の実施にあたって ～なによりも事故の未然防止を～

子どもたちと一緒に会場の下見を行なう、行事に応じたKYTを予め実施する、活動の直前に声かけをして注意を促すといった、きめ細かい配慮をお願いします。

② 福岡市防災情報の登録について

熱中症（暑さ指数）、PM2.5、光化学オキシダント濃度など、行事の際に注意すべき情報が配信されます。ぜひ、登録をお願いします。

【LINEの場合】友だちページから「福岡市」を検索・友だち追加

⇒【受信情報】⇒【防災・気象情報】⇒必要な情報を選択

【メールの場合】entry@fukuoka-city.jp に空メール送信⇒返信メールから登録

(次頁に続く)

〔参考〕福岡市防災情報で配信される情報ごとの注意事項

配信される情報ごとに、下記の注意事項を参考に、参加者の体調管理や会場変更、行事延期など適切な対応をお願いします。

☆熱中症（暑さ指数 WBGT）

種別	基準	注意事項
嚴重警戒	暑さ指数 28℃以上 31℃未満	<ul style="list-style-type: none"> ・激しい運動や持久走など体温が上昇しやすい運動は、できるだけ避ける。 ・運動する時、頻繁に休息をとり水分・塩分の補給を行う。 ・体力の低い人、暑さになれていない人は運動中止。
危険	暑さ指数 31℃以上	<ul style="list-style-type: none"> ・特別の場合以外は運動を中止する。 ・特に子ども場合は中止すべき。

☆PM2.5 微小粒子状物質

種別	基準	注意事項
レベル1	1日平均値 35 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ を超える	対象：呼吸器系や心疾患、アレルギー疾患がある人 <ul style="list-style-type: none"> ・屋外ではマスクなどを着用する。 ・屋外から帰ったら目を洗うがいをする。 ・空気の入替えは控える。
レベル2	1日平均値 70 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ を超える	対象：全ての人 <ul style="list-style-type: none"> ・不要不急の外出や屋外での長時間の激しい運動を減らす。 ・換気や窓の開閉を最小限にし、屋内への外気侵入を減らす。 ・呼吸器・循環器系疾患の人や小児等は、体調に応じて慎重に行動する。

☆光化学オキシダント濃度

種別	基準	注意事項
注意報	0.12ppm 以上 で継続する	<ul style="list-style-type: none"> ・注意報や警報が発令されたら、屋外での運動は避けて、できるだけ屋内で過ごす。 ・また、風向きに考慮して建物の窓を閉めるなどの措置をとる。
警報	0.24ppm 以上 で継続する	
重大警報	0.40ppm 以上 で継続する	

※ 注意事項は、福岡市のウェブサイト、ならびに独立行政法人日本スポーツ振興センターのリーフレット「熱中症を予防しよう」にある指針等を参考に記載しています。

2 福岡市子ども会の事故発生件数 ～過去2か年の状況～

(1) 2020（令和2）年度

① 月別

月	件数
4月	—
5月	—
6月	11
7月	1
8月	2
9月	5
10月	3
11月	6
12月	1
1月	—
2月	—
3月	—
合計	29

② 学年別

学年	件数		
	男	女	合計
幼児	1	1	2
1年	1	1	2
2年	—	1	1
3年	2	2	4
4年	1	1	2
5年	2	1	3
6年	2	4	6
中学1年	—	—	—
中学2年	—	—	—
中学3年	—	—	—
高校生	—	—	—
指導者・育成者	2	7	9
合計	11	18	29

③ 行事別

行事	件数
ソフトボール	—
ドッジボール	11
運動会	—
相撲	—
スケート	—
キックベース	—
その他スポーツ	1
キャンプ	1
花火	—
祭り	—
その他レク	—
奉仕活動	13
集団活動	—
研修会	1
往復途中	2
合計	29

④ 症状別

症状	件数
打撲	—
骨折	10
捻挫	3
切傷	—
突き指	2
脱臼	—
挫傷	—
擦過傷	—
歯損	—
関節炎	—
火傷	—
その他	14

⑤ 部位別

部位	件数
頭部	—
顔部	—
頸部	5
肩部	1
胸部	—
腰部	—
腹部	2
上腕	2
前腕	5
手部	13
大腿	—
下腿	1
足部	4
全身	3

○ 新型コロナウイルス感染拡大に伴い、活動ができなかったことで、全体の事故発生件数は2019年度の約1割強となりました。

○ 奉仕活動（清掃）において、毛虫による虫刺されが複数発生しました。毛虫は梅雨時期から夏にかけて大量発生すると言われています。行事の際は、事前に害虫の有無なども確認し、参加者に注意を促しましょう。



* 症状別・部位別は重複するものがあります。

(2) 2021（令和3）年度

① 月別

月	件数
4月	—
5月	—
6月	—
7月	2
8月	1
9月	—
10月	3
11月	8
12月	—
1月	2
2月	—
3月	1
合計	17

② 学年別

学年	件数		
	男	女	合計
幼児	—	—	—
1年	—	—	—
2年	—	—	—
3年	2	—	2
4年	—	1	1
5年	1	2	3
6年	1	4	5
中学1年	1	—	1
中学2年	—	—	—
中学3年	—	—	—
高校生	—	—	—
指導者・育成者	1	4	5
合計	6	11	17

③ 行事別

行事	件数
ソフトボール	1
ドッジボール	12
運動会	—
相撲	—
スケート	—
キックベース	—
その他スポーツ	1
キャンプ	—
花火	—
祭り	1
その他レク	—
奉仕活動	1
集団活動	—
研修会	1
往復途中	—
合計	17

④ 症状別

症状	件数
打撲	2
骨折	9
捻挫	2
切傷	—
突き指	1
脱臼	—
挫傷	—
擦過傷	—
歯損	—
関節炎	—
火傷	—
その他	3

⑤ 部位別

部位	件数
頭部	—
顔部	2
頸部	—
肩部	—
胸部	—
腰部	—
腹部	—
上腕	2
前腕	—
手部	9
大腿	1
下腿	—
足部	3
全身	—

○ 新型コロナウイルス感染拡大の影響で、年間を通しての活動ができないため、全体の事故発生件数は2020年度より更に減少しました。

○ 建物の階段を踏み外したことで転倒し、大腿骨を骨折するという、大きなけがが発生しています。手元、足元を明るくする、滑りにくい靴を履く、手すりがある場合は必ず持つなど、けがを防ぐ工夫をしましょう。



*症状別・部位別は重複するものがあります。

3 救急箱を確認しましょう

《救急箱チェックリスト》

① 常備しておくもの

<input type="checkbox"/>	体温計（非接触型）
<input type="checkbox"/>	不織布マスク
<input type="checkbox"/>	瞬間冷却剤
<input type="checkbox"/>	氷のう
<input type="checkbox"/>	包帯
<input type="checkbox"/>	鼻栓
<input type="checkbox"/>	絆創膏 大・中・小 (※)
<input type="checkbox"/>	ガーゼ 大・中・小 (※)
<input type="checkbox"/>	綿棒 (※)

<input type="checkbox"/>	三角巾
<input type="checkbox"/>	使い捨て手袋
<input type="checkbox"/>	ティッシュ
<input type="checkbox"/>	ウェットティッシュ
<input type="checkbox"/>	ビニール袋 小・大（黒）
<input type="checkbox"/>	ピンセット
<input type="checkbox"/>	はさみ
<input type="checkbox"/>	爪切り
<input type="checkbox"/>	毛抜き

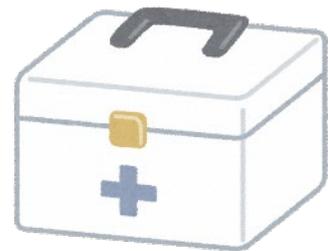
② 野外活動時はさらに

<input type="checkbox"/>	外傷消毒液 マヨ等
<input type="checkbox"/>	虫刺され薬 此等
<input type="checkbox"/>	保温シート

③ 嘔吐に備えて

<input type="checkbox"/>	紙製ちりとり
<input type="checkbox"/>	ビニール袋 厚手
<input type="checkbox"/>	紙タオル
<input type="checkbox"/>	除菌スプレー

- 上記※印は、個包装のものを準備しましょう。
- 医薬品には使用期限があります。
定期的に確認をして、新しい物と入れ替えましょう。
- アレルギーを持つ子がいます！
薬品の使用は、できる限り控えましょう。
使う場合は、必ず本人に確認しましょう。



行事には必ず連れてってください

《あわせて準備をお願いします》

【きりふき：水スプレー】

★熱中症予防に！

- ・休憩のたびにシュッシュッ
気化熱で身体の表面温度を
下げるのに効果的
- ・クーラーボックスなどで保管
- ・傷口の洗浄にも使える



【手洗い用石鹸

アルコール消毒液】

★感染症対策に！

- ・消毒液は70%以上のエタ
ノールを（入手が難しければ
60%代のものでも可能）



【氷や凍らせた

ハンカチタオル】

★手指のけがや熱中症に！

- ・予め凍らせておく



【AEDはどこ？】

★突然の心停止に！

- ・公民館や小学校等に設置



4 梅雨や夏の活動を前に 熱中症への注意を

○ 熱中症とは

気温や湿度が高い中、身体の調節機能がうまく働かないため、熱を外に逃がすことができずに体温が高くなり、身体に様々な不調が発生するものです。

○ どのような症状がでるのか

めまい、多汗、こむら返り → 頭痛、吐き気、倦怠感 → 失神、けいれん、意識障害

○ どのようなときになりやすいのか

気象：気温が高い、日差しが強い、急に暑くなった、湿度が高い、風が弱い

体調：暑さになれていない、睡眠不足、体調不良、食事が出来ていない

○ 予防するためには

① 服装に注意する	<ul style="list-style-type: none">・首を覆わない・帽子や日傘を使用する
② 涼しく過ごす	<ul style="list-style-type: none">・温度をはかる・風通しを良くする・扇風機やエアコンを活用する
③ 体調を管理する	<ul style="list-style-type: none">・定期的に、一斉に休憩を取る・こまめに水分補給する（多量の汗をかいたら塩分も）・きちんと食事をする・時間を決めて体調を把握する

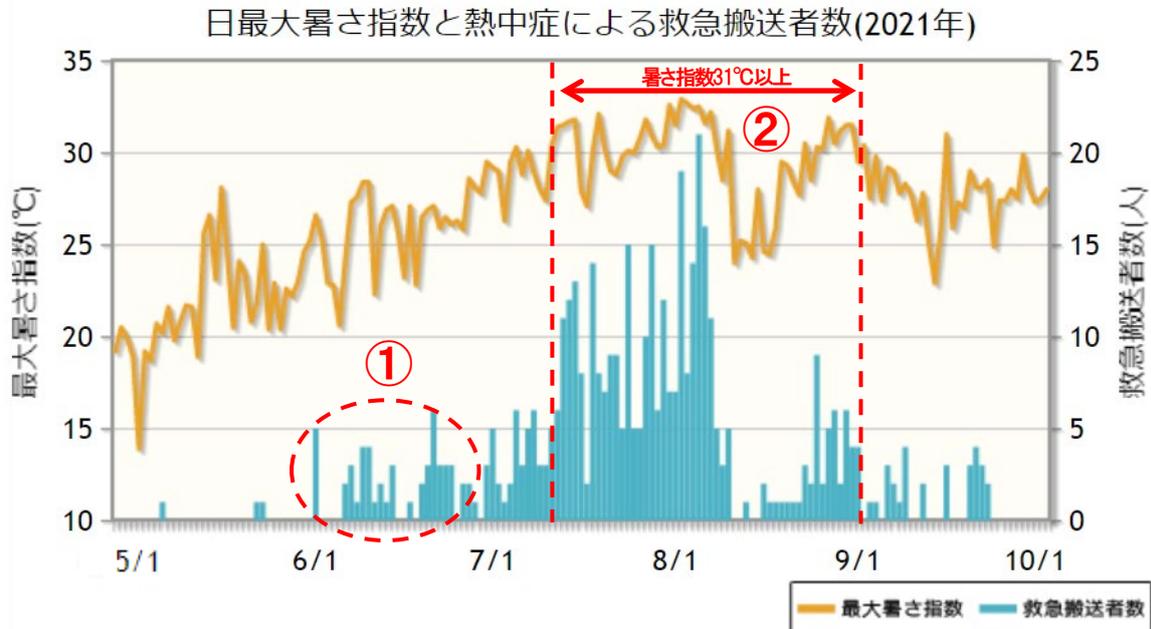
○ 熱中症になったときは

① 涼しい場所に避難する	<ul style="list-style-type: none">・できるだけエアコンのきいている場所へ
② 身体を冷やす	<ul style="list-style-type: none">・衣服をゆるめる・霧吹きで水をかけ、うちわや扇風機で冷やす・氷のうを首や脇、太ももの付け根に当てる
③ 水分、塩分を補給する	<ul style="list-style-type: none">・冷たいスポーツドリンク、経口補水液を飲ませる・症状が重い場合に備えて、必ず経口補水液の準備を → OS-1、アクアソリタ、アクアサポートなど 500ml入り 200円程度
④ 医療機関に運ぶ	<ul style="list-style-type: none">・意識がない、呼びかけに応じないときは、迷わず すぐに救急車を要請する・①～③で症状が改善しても、必ず当日中に受診する

◇ 暑さ指数（WBGT）の活用を ◇

暑さ指数は「熱中症のなりやすさ」の指標です。

暑さ指数28℃以上で嚴重警戒、31℃以上で危険とされています。



① 梅雨時期など、指数が急に上がると、暑熱順化ができておらず搬送者が増える。

② 指数で危険とされる31℃以上になると、搬送者数が急増する。

→ 明らかな関係性が見られることから暑さ指数による管理を！

☆ 盛夏期の行事計画にあたって

今後も暑い夏が続くことが予想されています。

盛夏期における行事実施にあたっては、参加者の健康管理に十分配慮するとともに、可能な限り、行事の縮小（午前中のみの実施など）や時期の変更を検討して下さい。

☆ 行事の実施にあたっては医療従事者の把握を

会員保護者の中には、お医者さんや看護師さんが必ずいらっしゃいます。

熱中症やけがに備えて、これらの方をあらかじめ把握して、行事当日の応援をお願いしておきましょう。



5 新しい時代の子ども会活動を ～新型コロナウイルス感染症対策～

新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」の実践が言われています。

私たちも、感染症対策を十分に行い、工夫をしながら、楽しく子ども会を続けていくため、次の点に注意して活動しましょう。

(1) 行事を企画するとき

① 行事の規模、内容、場所等に配慮しましょう。

◇ 三密を避けるために、参加人数を限定する。

人と間隔は2メートル(最低1メートル以上)確保できるとされています。

◇ 接触時間を抑えるため、行事の時間を区切る。

◇ 飛沫感染を抑えるため、大きな声を出す行事を避ける。

◇ 場所は、できるだけ屋外の広い場所にする。

室内の場合は、十分な換気ができる場所にする。 等

② お家の方と連携し、次の場合は、行事に参加しないようお便りに明記しましょう。

◇ 体調がよくない場合（発熱、咳、頭痛などの症状がある）

◇ 同居の家族や身近な知人に感染が疑われる人がいる場合 等

③ お便りには、当日の発熱や体調を記入してもらい問診票をつけて、行事当日の受付の際に提出してもらいましょう。また、必ず自分のハンカチやタオルを持参してもらうよう、明記しましょう。

④ 行事当日の手洗い・消毒の担当者、換気の担当者を決めて、対策を確実にできる体制を確立しましょう。

⑤ 新型コロナウイルス感染者や濃厚接触者が活動に参加していたことがわかった場合の対応（役割分担、連絡先等）を予め話し合っておきましょう。

(2) 行事当日

① 受付、問診票の受領

(ア) 参加者の確認

参加する人の名前、連絡先が記載してあるか漏れなく確認しましょう。

(イ) 健康状態の確認

問診票を確認するとともに、体調がよくない子がいないか確認しましょう。

また、受付時にも発熱等、風邪の症状がないか、再度確認しましょう。

(次頁に続く)

- ② 行事開始前に守ってほしいことを確認しましょう。
 - (ア) 3密（密閉、密集、密接）の避けること。
 - (イ) 行事中はマスクを着用すること。ただし、夏季は熱中症を防止するため、屋外で人との距離を2メートル以上確保できる場合は、マスクをはずすこと。
 - (ウ) 活動の前や途中で石鹸を使った十分な手洗い、手洗いが難しい場合はアルコールによる消毒を行うこと
- ③ 行事で多くの人に触れるドアノブやテーブル、椅子等は、行事前や途中で消毒を行いましょ。また、文房具や用品等、1つのものを共用する場合は、1人が使い終わる都度、アルコール等により拭き取り消毒をしましょ。
- ④ 室内の場合、窓開放による換気を常時、難しい時は30分に1回、10分程度、対角線上の窓を同時に開けて行いましょ。エアコンを使用している時も換気は必要です。（通常、エアコンは部屋の中の空気を循環させているだけです。）
- ⑤ 事前の子ども会KYT（危険予知トレーニング）で、感染症対策をテーマに話し合いましょ。

(3) 行事終了後

- ① 行事で多くの人に触れたドアノブやテーブル、椅子等の消毒を行いましょ。文房具や用品等も同様です。
- ② 会場を出る前に、石鹸を使った十分な手洗い、手洗いが難しい場合はアルコールによる消毒をしましょ。
- ③ 問診票は、責任者のもと1か月間管理しましょ。1か月経過後、参加者・行政機関からの問い合わせがない場合は、シュレッダー処理など、個人情報漏れることがない形で名簿を廃棄しましょ。

※ 全国子ども会連合会から、子ども会活動に係る「新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」が公表されています。あわせてご覧ください。

全子連 ガイドライン

検索



6 楽しくスポーツをするために

～けがをしない・させない取組みを～

(1) 運動前の準備体操・子どもたちチェック

- ◇ しっかりと準備運動（特に関節等はしっかりと動かす）
- ◇ 子どもたちの顔をしっかりと観察（普段通り・元気がない）
（栄養・睡眠・メンタルはとても重要）
⇒ 顔色 お家で怒られた 友達と喧嘩している等
- ◇ 練習中は絶対にふざけさせない
⇒ まじめに行う事が事故を防止 メリハリをつける。
良いプレーやお手本の行動の時にはみんなの前で褒める。
張り切りすぎて、肩を痛めたり、突き指、骨折など大人のけががよくあります。

(2) スポーツを行う場所の環境整備

- ◇ コート、運動場の整備（石、体育館のテープ剥がれ ネジの突起など）
- ◇ 用具の不具合（グローブの紐がほどけている ・靴ひも確認 ボールの空気圧等）
- ◇ 備品（遊具）等でのけが防止（跳び箱・鉄棒・平均台・ブランコ）
- ◇ 見学中の幼児の管理（飛んできたボールに当たる・遊具で遊んでけがをする）

(3) けがをした場合（捻挫・突き指・脱臼・打撲・虫刺され ）救急箱を必ず準備

- ◇ 氷（氷嚢） ◇ 冷却枕（シート） ◇ コールドスプレー ◇ テーピングテープ
- ◇ 消毒液 ◇ 湿布
- ◇ 氷嚢は氷が解けるときの熱を奪うので一番推奨されている。コールドスプレーは一瞬冷えるもののあまり効果がみられない。
- ※ けがをした場合は、その日の練習は控える事（突き指など無理に戻さない）
- ※ その日に必ず病院を受診する。当日は、レントゲンに映らないこともある。
次の日も痛みが続く場合は再受診（子どもは若木骨折（成長期の骨は柔軟性があるため、完全に折れず曲がる、反る）の場合がある。曲がったまま固まる）

(4) 緊急時対応（救急車対応）家族連絡先を事前に確認

- ◇ 頭部を強く打った ◇ 意識がない ◇ 嘔吐を繰り返す ◇ 痙攣（けいれん）
- ◇ AEDの場所確認（使い方）

(5) 明るく元気な挨拶の指導をお願いします。

- ◇ よろしくをお願いします。 ◇ ありがとうございました。
挨拶が出来ているチームは雰囲気も良く、しっかり声のでており集中力も高いチームが多いように感じます。⇒ 事故の防止につながります。
謙虚な心で相手を敬う気持ちを持てるようにご指導をお願いします。